

# 地域からのニュースと提言

**森  
青  
発**

「学生は地元就職」  
山口道子氏が熱弁

【報告】津軽警備保障

青森市内で2月12日に開かれた「若者の地域定着」をテーマとするシンポジウムに、津軽警備保障(青森県弘前市)の山口道子代表取締役がパネリストとして登壇した。

同シンポは、県内の大学、自治体、企業が連携し、地元就職する学生を増やすため魅力ある就職先の創出を目指す地方創生推進事業「COC+プラス」として行われた。県内企業や自治体の関係者など130人が耳を傾けた。

山口代表取締役は、弘前商工会議所の人財育成委員長を務めた際に大学生との意見交換会などを積極的に行ったことから今回のシンポに参加した。採用活動のポイントとして、求職者にアピールする求人票の書き方、ホームページやSNSを活用した企業による情報発信の大切さなどを熱心に語った。

山口代表取締役の話、学生に会社説明を行う時は、人事担当者よりも経営者自らが前面に出て、自社の魅力やビジョンについて伝えることによって相手の心は動くと思っています。



シンポに参加した山口代表取締役(右から2人目。津軽警備保障提供)